

登録エラーについて

定められた期間に登録エラー科目を修正せず放置した場合は、登録エラーがなくなるように科目の削除または追加を強制的に行います。強制処理の結果に対する異議は受け付けません。強制処理の対象者とならないよう登録科目確認表を確認の上、エラー修正を必ず行ってください。遠隔授業であっても、「時間割重複」や「2校地間移動不可」などのエラーを放置することは認めません。

よく見られるエラーとその原因・対応

エラーの種類	エラーの原因	エラーへの対応
時間割重複	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ曜日講時に2つ以上の科目を登録している。 ・週2回以上の授業がある科目について時間割上の見落とし、「授業時間割」の見間違いなど。 	当該科目のいずれか一方を削除する。先行登録科目と一般登録科目が重複している場合は、一般登録科目を削除する。先行登録科目の削除は、必修科目等と重複した場合に限る。
開講科目（クラス）重複	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ科目を2回入力している。指定科目を除き、同一科目は1クラスしか登録できない。 	当該科目（クラス）のいずれか一方を削除する。
履修条件エラー	<ul style="list-style-type: none"> ・『履修要項』の履修条件の見落とし。 	履修条件を満たさない場合は、当該科目を削除する。セットで登録を行う科目のうち一方の科目を登録し忘れた場合は、もう一方の科目の追加登録を認める場合がある。
XXXX年度履修済	<ul style="list-style-type: none"> ・既に合格している科目を登録している。 	当該科目を削除する。
履修年次誤り	<ul style="list-style-type: none"> ・『履修要項』の配当年次の見落とし。 	当該科目を削除する。
登録単位数オーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・登録単位数(semesterと年間とで制限あり)の上限を超えて登録している。 	必要最低限の科目を削除する。
受講できない	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業時間割表」に記載されていない科目を登録している。 ・入学年度のカリキュラム上に存在しない科目を登録している。 	当該科目を削除する。
2校地間移動不可	<ul style="list-style-type: none"> ・連続した講時に異なる校地の科目を登録している。 	いずれか一方の科目を削除する。ただし、先行登録科目や単位互換科目の削除は認めない。
指定クラスでない	<ul style="list-style-type: none"> ・指定クラスと異なるクラスを登録している。 	指定されたクラスを登録すること。
免許課程登録なし	<ul style="list-style-type: none"> ・学修支援システム DUET 上で教職課程等の課程登録の手続きをしていない。 	登録科目の削除、または至急免許資格課程センター事務室に相談すること。
登録単位数不足	<ul style="list-style-type: none"> ・登録単位数がsemesterあるいは年間登録最低必要単位数に満たない。 	必要最低限の科目を追加登録すること。

なお、入力間違い（例えば「スポーツ・マーケティング論」を登録するつもりが「スポーツ・バイオメカニクス」を登録してしまったといった事例）はエラーではありませんので修正は認めません。意図した科目が登録できているか登録時に確認してください。